

## ロマンティック・ギター史 ～ F. タレガとその前時代 ～

“近代ギター音楽の父“と呼ばれるフランシスコ・タレガ（1852—1909）が残したスパニッシュギターの為の珠玉の小品群は『アランプラの思い出』『アラビア風奇想曲』などを例に挙げるまでもなく、この楽器を手掛ける人にとって、当時から現在まで変わらぬ輝きを放ち続けています。しかしその一方で、ギター史においてこれまで「不毛の時代」と片付けられてきた“タレガ前夜”の時期にも、素晴らしいギターの小品は数多く産み出されていたのです。

今回の企画では、現在の日本において、ギター史に最も造詣の深いギタリストである富川勝智氏を講師として迎え、お話と演奏をまじえながら、“タレガとその前時代“にスポットを当ててみたいと思っています。

ゴールデンウィークの一日《ロマンティック・ギター史の変遷》を体験してみませんか。

日時：2022年**5月4日**（水・祝）13：30 開場 / 14：00 開演

会場：福岡市千代音楽・演劇練習場パピオピールーム地下2F 大練習場  
福岡県福岡市博多区千代1丁目15-30

料金：¥3,000（要予約）

出演：富川勝智〈おはなしと演奏〉、池田慎司〈演奏〉、松下隆二〈演奏〉

主催 & お問い合わせ：092-733-6240（松下）ryuji.matsushita@classic-guitar.org

\*会場ではマスクの着用、検温、手指の消毒にご協力ください

### 富川勝智（とみかわまさとも）

上智大学外国語学部イスパニア語学科卒業後、スペインへ留学4年。巨匠ホセ・ルイス・ゴンサレス、アレックス・ガロベールに師事。帰国後、精力的に演奏活動を行う。CD「ブラテロとわたし」「あなたとわたし」はスペインギター音楽の知られざる歴史的側面を伝える名盤としてレコード芸術誌特選盤に選ばれるなど評価が高い。著作「クラシックギターの教科書」「子どものためのクラシックギターレッスン」「クラシックギターワークアウトブック」（YAMAHA）はいずれもベストセラーであり、指導者としても優れた門弟を育てている。

洗足学園音楽大学講師。公益社団法人日本ギター連盟理事。ギターリーダーズクラブ正会員。